

～会長の時間～

【ロータリー米山奨学会事業】

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

～外国人留学生を支援する民間最大の奨学団体です～

1) 目的：

ロータリー米山記念奨学会は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。優秀とは「(1) 学業」に対する熱意や優秀性はもちろんのこと、「(2) 異文化理解 (3) コミュニケーション能力」への意欲や能力に優れている点が含まれます。

2) 民間最大の奨学事業：

年間の奨学生採用数は700人、事業費は12.4億円(2013-14年度決算)と、国内では民間最大の国際奨学事業となっています。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で18,104人(2014年7月現在)。その出身国は、世界123の国と地域に及びます。

3) 特色(世話クラブとカウンセラー)：

奨学金による経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援があります。日本には約2,300のロータリークラブがあり、そのうち1つのクラブが、1人の奨学生の「世話クラブ」となります。米山奨学生は世話クラブの例会に月に一度出席し、ロータリー会員と積極的に交流して国際交流・相互理解を深めるとともに、ロータリーの奉仕の心を学びます。また、奨学生1人に対し、世話クラブのロータリアンの中から1人がカウンセラーとなります。カウンセラーは、奨学生の個人的ケアにあたるアドバイザーです。様々な職業、世代で構成されるロータリークラブでの交流は、奨学生が日本文化に接し、将来や奉仕について考える機会となります。米山奨学生とロータリアンの交流は、相互理解のみならず、双方にとって財産となるものです。



RLI修了証



おめでとうございます!



祝福タイム!



RCの友 読みどころ



NPO法人
グリーンウェル理事長
出口美貴和様

